

## 第22回 道南中学生新人バドミントン大会 開催要項

- 1 主催 函館地区バドミントン協会
- 2 会期 平成17年10月22日(土) 29日(土) 30日(日)  
開会式 おこなわない。  
競技 10月22日(土) 9:00~ 個人戦 男女 B  
10月29日(土) 9:00~ 個人戦 男女 B・A  
10月30日(日) 9:00~ 個人戦 男女 A  
閉会式 それぞれの会場で表彰のみおこなう。
- 3 会場 10月22日(土)  
・函館市立凌雲中学校 ・青年センター  
10月29日(土) 30日(日)  
・函館市立大川中学校 ・函館市立港中学校  
参加数によって会場を振り分けるので、後日案内を送付する。
- 4 競技種目 個人戦 ・男子シングルス(A・B) ・男子ダブルス(A・B)  
・女子シングルス(A・B) ・女子ダブルス(A・B)  
できるだけ多くの生徒に大会出場のチャンスを与えるためにA・Bの2部制とする。  
各種目とも参加枠は無制限とする。顧問の判断でA・Bに分けて申し込みをすること。  
男女各種目Aの上位3名(3組)には函館地区代表選手として北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会(平成18年1月:苫小牧市)の出場が認められる。
- 5 参加資格
  - (1) 函館市、渡島、檜山地区の中学校に在籍する1・2年生で、学校長および保護者が許可し承諾書を提出した者とする。
  - (2) 大会当日、責任者(当該学校の教職員または保護者、指導者)が引率できる生徒であること。
  - (3) 本年度、当協会に登録済みの者。
- 6 競技規則
  - (1) 平成17年度(財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程ならびに公認審判員規程に準じる。  
レフェリー 池田 公貴 デビュティールフェリー 永田 悦子、小石 秀一
  - (2) 平成17年度(財)日本バドミントン協会検定合格用具および検定合格球(水鳥球)を使用する。

## 7 競技方法

- (1) 個人戦(男女シングルスA・B 男女ダブルスA・B)をおこなう。
- (2) トーナメント方式でおこない、男女各種目Aについては3位同士でランク決定戦をおこなう。
- (3) 同一選手が単と複を兼ねて出場することはできない。
- (4) 男女各種目Aについては準々決勝まで11点3ゲーム、準決勝以降競技規則通りとする。Bについてはすべて11点3ゲームとする。

## 8 参加申込

### (1) 申込方法

所定の用紙に必要事項を記入し、申込締め切り日必着で下記宛てに郵送すること。  
種目別に男子は黒、女子は赤で記入すること。  
申込書、個票ともにA・Bの区別を必ず記入すること。  
個票には校内ランクを記入すること。(AとBは別々にランクを記入)  
中学校単位で申し込むこと。不備のものや、電話による申し込みは受け付けません。

〒041-0806

函館市美原4丁目13-19 折原 敦子 宛

- (2) 申込締め切り日 平成17年10月6日(木)

9 参加料 参加選手一人につき1,000円

10 組み合わせ 平成17年10月8日(土)13:30より函館工業高校において、函館地区バドミントン協会競技委員会がおこなう。

11 表彰 男女各種目A・Bともに、第3位(4人、4組)までの選手に賞状を授与する。(前年度優勝者の中学校は優勝杯を返還すること)

## 12 その他

- (1) 大会ウェアは、色つき着衣を使用する場合は、(財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
- (2) 主審は原則として敗者審判、線審は対戦校から1名ずつ出しておこなう。
- (3) 上衣の背中中央部には、学校名(上)姓名(下)を記入したゼッケンを必ずつけて競技すること。(ゼッケンの大きさは縦15cm×横30cm)



- (4) 問い合わせ先 函館地区バドミントン協会競技委員長 能登谷 芳之  
(函館工業高校 0138-51-2271)